



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月12日
上場取引所 東

上場会社名 東邦アセチレン株式会社

コード番号 4093 URL <https://www.toho-ace.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀内 秀敏

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 佐古 慶治 (TEL) 022-385-7692
管理本部長

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	25,049	△0.8	1,231	△4.8	1,401	△5.7	830	△3.8
2025年3月期第3四半期	25,256	△1.4	1,293	△10.4	1,486	△10.0	863	△11.9

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 927百万円(△5.5%) 2025年3月期第3四半期 981百万円(△9.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	23.88	—
2025年3月期第3四半期	24.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	33,958	20,815	55.1
2025年3月期	33,642	20,392	54.4

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 18,695百万円 2025年3月期 18,304百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	5.00	—	9.00	14.00
2026年3月期	—	5.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	9.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	35,000	0.6	1,900	△0.8	2,000	△7.9	1,200	△6.8
								34.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期3Q	35,020,000株	2025年3月期	35,020,000株
2026年3月期3Q	223,985株	2025年3月期	242,925株
2026年3月期3Q	34,786,534株	2025年3月期3Q	34,768,576株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 3 ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は2026年2月12日に当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境や所得水準が改善する中で、経済活動は緩やかな回復基調となりました。一方で、エネルギー価格や原材料価格の高止まり、恒常的な物価上昇等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況下、当第3四半期連結累計期間の売上高は250億49百万円と前年同四半期に比べ2億6百万円(0.8%)減少となり、営業利益は12億31百万円と前年同四半期に比べ62百万円(4.8%)減少、経常利益は14億1百万円と前年同四半期に比べ84百万円(5.7%)減少、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億30百万円と前年同四半期に比べ32百万円(3.8%)減少となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

ガス関連事業

ガス関連事業の売上高は、144億円と前年同四半期に比べ5億34百万円(3.6%)減少、営業利益は11億53百万円と前年同四半期に比べ78百万円(6.4%)減少しました。

ガス関連事業の状況といたしましては、石油類は工業用向けに需要が増加しましたが、酸素及び窒素は工業用向けの出荷数量が減少、液化石油ガスは輸入価格の変動に伴い販売価格が下落したことから、売上高は減少しました。

利益面におきましては、前年に実施した多賀城工場の大規模定期修理がなかったこと等で売上原価が減少し売上総利益は増加しましたが、給料、運搬費等の販売費及び一般管理費が増加したことにより営業利益は減少しました。

エスプーマ関連事業

エスプーマ関連事業の売上高は、13億87百万円と前年同四半期に比べ4百万円(0.3%)増加しましたが、営業利益は4億21百万円と前年同四半期に比べ10百万円(2.5%)減少しました。

エスプーマ関連事業の状況といたしましては、売上高は前年同四半期並みに推移しましたが、営業利益は運搬費、食品用ガス容器購入等の販売費及び一般管理費が増加したことにより減少しました。

器具器材関連事業

器具器材関連事業の売上高は、69億4百万円と前年同四半期に比べ4億72百万円(6.4%)減少、営業利益は2億2百万円と前年同四半期に比べ77百万円(27.7%)減少しました。

器具器材関連事業の状況といたしましては、溶接材料は製造業及び建設業向けに減少、溶接切断器具は大型機械の受注が減少したことにより売上高及び営業利益が減少しました。

自動車機器関連事業

自動車機器関連事業の売上高は、8億59百万円と前年同四半期に比べ1億90百万円(28.5%)増加、営業利益は25百万円と前年同四半期に比べ8百万円(52.5%)増加しました。

自動車機器関連事業の状況といたしましては、自動車部品メーカーの国内外の設備投資需要が増加したことにより売上高及び営業利益が増加しました。

製氷機関連事業

製氷機関連事業の売上高は、12億92百万円と前年同四半期に比べ6億14百万円(90.6%)増加、営業利益は2億49百万円と前年同四半期に比べ1億58百万円(174.4%)増加しました。

製氷機関連事業の状況といたしましては、製氷・冷凍機械の大型物件が増加したことにより売上高及び営業利益が増加しました。

その他

その他の売上高は、2億4百万円と前年同四半期に比べ7百万円(3.8%)減少、営業利益は43百万円と前年同四半期に比べ2百万円(5.1%)減少しました。

その他の状況といたしましては、医療用ガス配管工事が減少したことにより売上高及び営業利益が減少しました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、339億58百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億16百万円増加しました。この主な要因は、ガス関連事業における水素発生設備等の設備投資により現金及び預金が増加(13億58百万円)しましたが、水素発生設備及びエスプーマ関連事業における食品用ガス充填工場への設備投資等により有形固定資産が増加(8億41百万円)、当第3四半期連結会計期間末が金融機関の休日であったことに加え、製氷機関連事業における大型物件の完成・引渡しにより売上債権等が増加(6億61百万円)したことによるものであります。

負債は、131億43百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億6百万円減少となりました。この主な要因は、当第3四半期連結会計期間末が金融機関の休日であったこと等により仕入債務が増加(4億2百万円)しましたが、前期に実施した多賀城工場大規模定期修理に伴う支払い等により流動負債その他に含まれる未払金が減少(2億18百万円)、未払法人税等が減少(1億94百万円)、長期借入金が増加(63百万円)したことによるものであります。

純資産は、208億15百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億23百万円増加となりました。この主な要因は、配当金の支払いによる減少(4億87百万円)がありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上(8億30百万円)したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期の業績予想につきましては、2025年5月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,495,192	8,136,685
受取手形、売掛金及び契約資産	5,562,421	5,761,499
電子記録債権	2,605,718	3,067,975
商品及び製品	1,296,448	1,201,763
仕掛品	27,089	21,602
原材料及び貯蔵品	142,943	133,527
その他	372,746	645,617
貸倒引当金	△12,978	△11,513
流動資産合計	19,489,581	18,957,158
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,673,185	3,770,748
機械装置及び運搬具（純額）	822,393	1,609,936
土地	5,476,178	5,461,178
その他（純額）	893,455	865,000
有形固定資産合計	10,865,213	11,706,865
無形固定資産	106,491	123,451
投資その他の資産		
投資有価証券	2,210,125	2,185,534
その他	1,000,877	1,022,272
貸倒引当金	△30,282	△36,567
投資その他の資産合計	3,180,720	3,171,239
固定資産合計	14,152,425	15,001,556
資産合計	33,642,006	33,958,715
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,463,685	4,488,246
電子記録債務	975,301	1,353,091
短期借入金	3,180,000	3,190,000
1年内返済予定の長期借入金	81,996	83,996
未払法人税等	380,464	185,852
賞与引当金	406,439	203,411
役員賞与引当金	28,045	—
その他	1,365,275	1,290,429
流動負債合計	10,881,207	10,795,027
固定負債		
長期借入金	86,008	22,511
役員退職慰労引当金	420,404	406,205
退職給付に係る負債	1,378,683	1,430,741
資産除去債務	45,952	46,060
その他	437,372	442,455
固定負債合計	2,368,421	2,347,974
負債合計	13,249,628	13,143,002

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,261,000	2,261,000
資本剰余金	1,122,195	1,128,491
利益剰余金	14,928,632	15,271,805
自己株式	△61,058	△55,613
株主資本合計	18,250,769	18,605,682
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	53,449	89,407
その他の包括利益累計額合計	53,449	89,407
非支配株主持分	2,088,159	2,120,622
純資産合計	20,392,378	20,815,713
負債純資産合計	33,642,006	33,958,715

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	25,256,371	25,049,807
売上原価	17,237,756	16,839,838
売上総利益	8,018,615	8,209,968
販売費及び一般管理費	6,724,931	6,978,758
営業利益	1,293,684	1,231,209
営業外収益		
受取利息	765	6,423
受取配当金	28,844	20,349
持分法による投資利益	12,082	14,963
受取賃貸料	93,802	87,410
保険解約返戻金	68,503	6,754
その他	59,527	112,347
営業外収益合計	263,526	248,249
営業外費用		
支払利息	30,487	41,193
賃貸費用	37,150	30,576
その他	3,175	6,165
営業外費用合計	70,813	77,935
経常利益	1,486,398	1,401,524
特別利益		
固定資産売却益	5,083	7,690
投資有価証券売却益	2,791	—
助成金収入	23,938	—
補助金収入	48,533	—
特別利益合計	80,346	7,690
特別損失		
固定資産除売却損	27,370	38,302
固定資産圧縮損	72,471	—
特別損失合計	99,841	38,302
税金等調整前四半期純利益	1,466,903	1,370,911
法人税等	527,369	483,168
四半期純利益	939,534	887,742
非支配株主に帰属する四半期純利益	75,824	56,970
親会社株主に帰属する四半期純利益	863,709	830,772

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	939,534	887,742
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	41,378	31,741
持分法適用会社に対する持分相当額	347	7,801
その他の包括利益合計	41,725	39,542
四半期包括利益	981,259	927,285
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	897,525	866,730
非支配株主に係る四半期包括利益	83,734	60,554

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	521,966千円	572,888千円

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					
	ガス 関連事業	エスプーマ 関連事業	器具器材 関連事業	自動車機器 関連事業	製氷機 関連事業	計
売上高						
外部顧客への売上高	14,935,408	1,383,215	7,377,640	669,057	678,472	25,043,793
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—
計	14,935,408	1,383,215	7,377,640	669,057	678,472	25,043,793
セグメント利益	1,232,219	432,562	280,429	17,029	90,765	2,053,006

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	212,578	25,256,371	—	25,256,371
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—	—
計	212,578	25,256,371	—	25,256,371
セグメント利益	45,472	2,098,479	△804,794	1,293,684

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、医療機器等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△804,794千円は、すべて全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					
	ガス 関連事業	エスプーマ 関連事業	器具器材 関連事業	自動車機器 関連事業	製氷機 関連事業	計
売上高						
外部顧客への売上高	14,400,777	1,387,308	6,904,672	859,559	1,292,907	24,845,225
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	14,400,777	1,387,308	6,904,672	859,559	1,292,907	24,845,225
セグメント利益	1,153,693	421,869	202,742	25,963	249,074	2,053,343

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	204,582	25,049,807	—	25,049,807
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	204,582	25,049,807	—	25,049,807
セグメント利益	43,136	2,096,480	△865,270	1,231,209

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、医療機器等を含んでおります。
- 2 セグメント利益の調整額△865,270千円は、すべて全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。